機能ID	中項目	機能名称	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考	適合基準日
0360302	6.5 還付・充当処理	還付先、還付通知先管理	年金保険者への返納になった対象について、個別または一括で還付処理ができること。 過誤納金の一部を年金保険者に返納し、残額を相続人等に還付することができること。	実装必須機能			令和8年4月1日
0360303	6.5 還付・充当処理	還付未済処理	還付通知出力後、還付処理が未済のものを期間を指定して抽出できること。	実装必須機能			令和8年4月1日
0360304	6.5 還付・充当処理	還付未済処理	還付未済対象者に対して、還付充当通知書を一括及び個別に再発行できること。また、再発行した日を管理できること。	実装必須機能			令和8年4月1日
0360305	6.5 還付・充当処理	還付未済処理	時効が来たものに対して還付欠損処理が行えること。	実装必須機能			令和8年4月1日
0360306	6.5 還付・充当処理	還付未済処理	還付未済であるものを、科目・支出の区分・時効・賦課年度・過誤納発生年度に分けて集計できること。	実装必須機能			令和8年4月1日
0360445	6.5 還付・充当処理	還付充当通知発行/再発行	還付を行う科目、期別の対象者について還付充当通知が出力できること。 還付充当決議書を出力できること。 一括出力と個別出力を選択できること。	実装必須機能			令和8年4月1日
0360308	6.5 還付・充当処理	還付充当通知発行/再発行	給与特別徴収の個人還付については、個人用の還付充当通知書を出力できること。	実装必須機能	・税務業務の収納を管理する場合は必須		令和8年4月1日
0360309	6.5 還付・充当処理	還付充当通知発行/再発行	宛名・金額を修正できること。	実装必須機能			令和8年4月1日
0360310	6.5 還付・充当処理	還付充当通知発行/再発行	対象者本人が死亡しているときには、相続人向けの還付充当通知書が発行できること。	実装必須機能			令和8年4月1日
0360311	6.5 還付・充当処理	還付充当通知発行/再発行	通知日を変更して再発行できること。	実装必須機能			令和9年4月1日
0360312	6.5 還付・充当処理	公金受取口座管理	公金受取口座（公的給付支給等口座）の利用の意思の有無（公金口座区分）を管理できること。 公金受取口座の利用の意思がある場合には、申請又は給付の都度、情報提供ネットワークシステムを通じて公金受取口座登録システムから公金受取口座情報を自動で取得し、還付金の振込先口座として利用できること。	実装必須機能			令和8年4月1日
0360313	6.5 還付・充当処理	公金受取口座管理	取得した公金受取口座情報を、他システム（公金受取口座の対象事務を処理するシステムを除く。）に提供できること。	実装不可機能			令和8年4月1日
0360314	6.6 延滞金	延滞金管理	延滞金の情報及び計算結果、計算内容（計算式）、延滞金加算率を管理できること。	実装必須機能			令和8年4月1日
0360315	6.6 延滞金	延滞金管理	延滞金加算率については、暦年及び期間設定で設定できること。	実装必須機能			令和8年4月1日
0360316	6.6 延滞金	延滞金計算	法令に基づいた方法で、自動および手動で延滞金計算ができること。 延滞金は起算日から自動的に算出されること。	実装必須機能	・主たる計算は統合収納管理システム、減免に係る例外的な計算は統合滞納管理システムで行うものとする。		令和8年4月1日
0360317	6.6 延滞金	延滞金計算	起算日を任意に設定する際には、アラートが表示されること。	実装必須機能			令和8年4月1日
0360318	6.6 延滞金	延滞金計算	除算期間の開始日と終了日を設定できること。	実装必須機能			令和8年4月1日
0360319	6.6 延滞金	延滞金計算	延滞金について収入年月日でなく、領収年月日で計算できること。 ただし、差押、交付要求等による納付が発生した場合は、終算日を任意に設定でき、領収年月日でなく終算日で延滞金を計算すること。	実装必須機能			令和8年4月1日
0360320	6.6 延滞金	延滞金計算	調定異動が発生した場合、延滞金の再計算ができること。 一部納付等、納付額に異動が発生した場合、延滞金の再計算ができること。	実装必須機能			令和8年4月1日
0360321	6.6 延滞金	延滞金計算	再計算の結果、延滞金の納付済額が調定額より大きくなった場合は過誤納とできること。	実装必須機能			令和8年4月1日